

平成26年3月定例会が開催されました。

平成26年度宇都宮市一般会計予算など議案60件、委員会案2件、議員案4件を可決

3月定例会の日程と審議の状況

2月26日 開会

- ・会期を2月26日から3月24日までの27日間と決定した。
- ・議会改革に伴う委員会案2件と公平委員会委員の選任の議案2件を可決した。

2月27日 常任委員会

- ・25年度の補正予算関係議案15件について、市長の提案理由の説明後、各常任委員会に付託された。また、26年度当初予算などその他の議案について、市長の提案理由の説明を受けた。

3月4日～7日 一般質問（4～8ページに掲載）

- ・議案質疑と併せ、15名の議員が市政全般に関して一般質問を行った。

- ・4日に補正予算関係議案について、各常任委員会の委員長から審査結果の報告を受けた後、採決した。また、2月の大雪被害の対応のため補正予算案が追加で提出され、7日に総務及び環境経済常任委員会で審議された。

3月10日、12～13日 常任委員会（10、11ページに掲載）

- ・10日に本会議を開催し、4日に追加提案された補正予算について採決した。終了後、各常任委員会に分かれて、議案や市民から提出された陳情について、所管ごとに執行部から詳しい説明を受け、審査した。

3月24日 閉会

- ・2月の大雪被害に関する26年度補正予算案が提出され、総務及び環境経済常任委員会で審議された。
- ・各常任委員会の委員長から、委員会での審査結果について報告を受けた後、議案や陳情、議員案について、討論が行われ採決した。その後、常任委員等の選任、正副議長選挙が行われた。（12ページに掲載）

当初予算の概要と3月定例会のトピックス

○平成26年度宇都宮市

当初予算の概要

26年度の宇都宮市の当初予算では、一般会計1,893億円余、特別会計1,092億円余、企業会計399億円余、総額3,384億円余が計上された。

一般会計では、臨時福祉給付金の支給や社会保障関係経費の増、中小企業融資制度の融資枠拡大などにより、前年度当初予算に対し、89億円余4.9%増となった。

特別会計では、保険給付費の増加による国民健康保険特別会計や介護保険特別会計の増などにより、全体で前年度当初予算に対し、76億円余、7.5%増となった。

また、企業会計では、地方公営企業会計制度の見直しに対応するほか、水道事業会計で、耐震化にあわせた老朽配水管の布設替や、下水道事業会計で公共下水道雨水幹線の整備などにより、全体で、前年度当初予算に対し、49億円余、14.1%増となった。

3月定例会では、各議員が一般質問で、LRT整備の推進費用などを含む26年度予算について、市の考えを質したほか、各常任委員会で所管ごと

に担当課から詳細な説明を受け、26年度予算について審査した。

○2月の大雪被害対策

2月の大雪により被害を受けた農産物や農業施設に対し、片付け費用や施設の再建費用などを早急に助成できるよう、25年度の補正予算が追加で上程され、10日に可決された。

また、閉会日の24日も国・県の助成制度創設に伴い、26年度の一般会計補正予算が上程され、同日可決された。

一般質問でも多くの議員が、この件を取り上げ、災害対応のあり方や周知方法などについて、活発な議論が行われた。

(単位：千円)

会計名	26年度	25年度	増減	増減比
一般会計	189,310,000	180,400,000	8,910,000	4.9%
特別会計 (14会計)	109,226,855	101,616,748	7,610,107	7.5%
企業会計 (3会計)	39,947,608	35,002,222	4,945,386	14.1%
合計	338,484,463	317,018,970	21,465,493	6.8%



▲大雪で倒壊したビニールハウス